記入例

（この記入例は新規発給申請のものです。記載事項の訂正や査証欄の増補の場合は窓口におたずねください。）

・この申請書は機械で読みとりますので、黒のボールペン又は黒のインクで指定の枠内に正しくはっきり書いてください。
・記入ミスをした場合は二本線で消して訂正してください。ただし、所持人自署欄は訂正できません。

申請書は折ったり、汚したりしないでください。

所持人自署は旅券にそのまま転写されます。海外で実際に使うサインを本人が記入してください。

〈所持人自署例〉
※署名はなぞったり書きなおしたりしないでください。

所持人自署
（この署名は旅券にそのまま転写されます）
栃木 一郎
（枠からはみ出さないようにしてください）

所持人自署
（この署名は旅券にそのまま転写されます）
Ichiro Tochigi
（枠からはみ出さないようにしてください）

申請者が乳幼児等で署名が困難な場合は、法定代理人等が代筆し、記入者名を枠の下欄に記入してください。

所持人自署
（この署名は旅券にそのまま転写されます）
山田 愛子
by A. YAMADA (Mother)
（枠からはみ出さないようにしてください）

所持人自署
（この署名は旅券にそのまま転写されます）
山田 愛子
山田 雄（父）代筆
（枠からはみ出さないようにしてください）

新規・切替　一般旅券発給申請書　5年用

（20歳未満の申請者又は20歳以上で有効期間が5年の一般旅券を希望する申請者用）

受理年月日　年　月　日　／　受理番号
窓口記入欄　記入しないでください　／　確認
有効期間　5　10　／　発行年月日　／　交付年月日　／　旅券番号

写真（縦45±2mm　横35±2mm）
注意
1．申請者本人のみ
2．6か月以内に撮影したもの
3．正面、無帽、無背景
4．縦45mm×横35mm
（ふちなし。頭は頭頂から顎までが34mm±2mm）
★貼付した写真は旅券に転写されます

氏名（左詰めで記入）
フリガナ（カタカナで記入。濁点及び半濁点は同一マス目内に「ガ」、「パ」等と記入してください）
トチギ　イチロウ
姓　栃木　名　一郎
（戸籍に記載のとおり、楷書で記入してください）

ヘボン式ローマ字
活字体大文字で記入してください。
（枠が足りない場合は裏に申し出てください）
姓　TOCHIGI
名　ICHIRO

性別　男
生年月日　昭和 53年 07月 31日
本籍　栃木県　宇都宮市塙田1丁目1番地20号
（都道府県名を左詰めで記入してください）（市区郡以下を記入してください）
（枠からはみ出さないように署名して下さい）　栃木 一郎

申請までに旅券の発給を受けたことがありますか。　☑ ある　□ ない
もし、発給を受けたことがある場合は、最後に発給を受けた旅券について記入してください。
旅券番号　ML1234567　発行年月日　2000.02.20

氏名の変更に基づく新規発給を申請する場合は、その旅券に記載の姓（旧姓など）をローマ字、左詰めで記入してください。

この申請書を提出する日の年齢　満（27）歳
10歳以上の場合は、下欄の（　）内に「5」と必ず記入してください。
私は有効期間が（5）年の一般旅券の発給を希望します。
※3日以内に盛岡（紺天）局許を行っている場合は、枠内に1印を記入してください。

現住所（住民票に記載の住所）
〒321-0965　住民票コードが分かる場合、その11桁の番号
宇都宮市川向町1－23
電話　028（638）3811
携帯　090（△△△△）××××
その他勤務先など日中の連絡先
電話　028（634）6778

日本国内の緊急連絡先
住所　宇都宮市塙田1－1－20
氏名　栃木一夫　本人との関係　父　電話　028（000）××××

前科等関係
申次の各事項に該当しているか否か、□に✓をつけてください。

	はい	いいえ
1．外国において過去命令又は刑に処せられたことがありますか。	□	☑
2．現在日本国法令により、仮出獄、刑の執行停止、執行猶予又は保護観察の処分を受けていますか。また、刑の執行を受けなければならない状態にありますか。	□	☑
3．旅券法に違反して刑に処せられたことがありますか。	□	☑
4．日本国旅券や渡航書を偽造したり、又は日本国旅券や渡航書として偽造された文書を行使して（未遂を含む）、日本国刑法により、刑に処せられたことがありますか。	□	☑
5．国の援助等を必要とする邦国者に関する領事館の職務等に関する法律を適用され外国から帰国したことがありますか。	□	☑

出発予定日　平成18年5月5日
外国人（外国）との身分関係
外国国籍を併せ有している場合
国籍
取得原因
取得年月日
配偶者又は養親が外国国籍の場合
国籍
続柄

外務省コード欄												官庁コード
	03	13条	10	署名住民	12	長音表記	14	署外確認	0A	亡命人	0C	解除	0E	廃棄	
	04	井立滅	11	署名ボン	15	署外表示			0B	失効	0D	その他訂正	0G	再作成	

（別記第2号様式）

（裏面も記入してください）

戸籍どおりに楷書で記入してください。

ヘボン式ローマ字の活字体大文字で記入してください。

該当する枠内に✓印をつけてください。

有効な旅券を紛失し、新規発給を受ける場合のみチェックします。

住民票コードが分かる場合は、その11桁の番号を記入してください。分からないときは、記入しなくても結構です。

勤務先や携帯電話など、昼間に連絡できるところを記入してください。

親族等の住所、氏名、電話番号を記入してください。

よく読んで枠内に✓印をつけてください。「はい」に該当する場合は、係員に申し出てください。

ヘボン式ローマ字のつづり方

※赤字のものは、誤りやすいので、特に注意してください。

A	KA	SA	TA	NA	HA	MA	YA	RA	WA	N
あ	か	さ	た	な	は	ま	や	ら	わ	ん
I	KI	SHI	CHI	NI	HI	MI	I	RI	I	
い	き	し	ち	に	ひ	み	い	り	ゐ	
U	KU	SU	TSU	NU	FU	MU	YU	RU	U	
う	く	す	つ	ぬ	ふ	む	ゆ	る	う	
E	KE	SE	TE	NE	HE	ME	E	RE	E	
え	け	せ	て	ね	へ	め	え	れ	ゑ	
O	KO	SO	TO	NO	HO	MO	YO	RO	O	
お	こ	そ	と	の	ほ	も	よ	ろ	を	

GA	ZA	DA	BA	PA
が	ざ	だ	ば	ぱ
GI	JI	JI	BI	PI
ぎ	じ	ぢ	び	ぴ
GU	ZU	ZU	BU	PU
ぐ	ず	づ	ぶ	ぷ
GE	ZE	DE	BE	PE
げ	ぜ	で	べ	ぺ
GO	ZO	DO	BO	PO
ご	ぞ	ど	ぼ	ぽ

KYA	SHA	CHA	NYA	HYA	MYA	RYA	GYA	JA	BYA	PYA
きゃ	しゃ	ちゃ	にゃ	ひゃ	みゃ	りゃ	ぎゃ	じゃ	びゃ	ぴゃ
KYU	SHU	CHU	NYU	HYU	MYU	RYU	GYU	JU	BYU	PYU
きゅ	しゅ	ちゅ	にゅ	ひゅ	みゅ	りゅ	ぎゅ	じゅ	びゅ	ぴゅ
KYO	SHO	CHO	NYO	HYO	MYO	RYO	GYO	JO	BYO	PYO
きょ	しょ	ちょ	にょ	ひょ	みょ	りょ	ぎょ	じょ	びょ	ぴょ

● 撥音：B・M・Pの前に「N」の代わりに「M」をおく
（例）なんば→NAMBA、ほんま→HOMMA
（例）はっとり→HATTORI

● 促音：子音を重ねる
※ち（CHI）、ちゃ（CHA）、ちゅ（CHU）、ちょ（CHO）の場合には、その前に「T」を加える
（例）はっち→HOTCHI

● 長音：記入しない
※「オオ」及び「オウ」音を含む長音の場合、別紙「氏名の長音表記申出書」を記入して「H」を入れて旅券に表記することもできます。ご希望の方は窓口にお申し出ください。
ただし、一度長音表記を選択するとその後の変更はできません。
（例）おおた→OHTA（※名字は家族統一が望ましい）
ようこ→YOHKO、ゆうじろう→YUJIROH

※主要渡航先での滞在期間　☑ 3ヶ月未満　□ 3ヶ月以上

※次の各項目のいずれかに該当する場合には、該当する項目の□に✓印をつけた上で、下記の①渡航目的欄、②渡航先欄及び③理由欄（二重発給を受けようとする場合のみ）に記入してください。
□ 表面の利訓等関係欄に該当する事項がある場合
□ 永住目的で渡航する場合
□ 旅券の二重発給を受けようとする場合

①渡航目的（具体的に）　記入しないでください
②今回の渡航先（渡航先国名と、コード表を参照して国コードを記入してください）
国名　／　コード
③理由（二重発給を受けようとする理由を具体的に）

外務大臣　殿
在　大使　総領事　殿
平成　年　月　日

この申請書の記載は事実に相違なく、旅券法第3条の規定により、一般旅券の発給を申請します。

申請者署名　栃木 一郎
法定代理人（親権者、後見人など）署名

（署名は必ず本人が日本語で行ってください（署名が困難な場合を除く）。また、申請者が未成年者又は成年被後見人の場合は、法定代理人の署名も併せて必要です。なお、署名が困難な場合であって、法定代理人でない者が記名する場合及び本人確認のために印鑑登録証明書を提用する場合は、押印が必要です。）

本人確認欄
（1点でよい書類）
□ 日本国旅券
□ 運転免許証
□ 住基カード（写真付き）
□ 船員手帳
□ 海技免状
□ 報技等所持許可証
□ 戦傷病者手帳
□ 宅建取引主任者証
□ 電気工事士免状
□ 無線従事者免許証
□ 官公庁職員身分証明書
（2点必要な書類）
□ 健康保険証
□ 国民健康保険証
□ 船員保険証
□ 共済組合員証
□ 年金証書等
□ 介護保険証
□ 印鑑登録証明書及び実印
□ 身障者手帳
□ その他写真付きの身分証明書（学生証、社員証、会的な資格証明書など）
□ 一時帰国

官公庁記載欄　記入しないでください
□ パスポート　□ 代理
□ 非ヘボン　□ 別名併記　□ 長音表記
当該届号
紙幣資料名（　）
理　由（　）

（平成十九年三月改正）

申請者が未成年の場合は、法定代理人が署名してください。

遠隔地にいて自署できない場合は、郵送された同意書と封筒を提出してください。

申請者本人が署名してください。

幼児等で署名が困難な場合は、法定代理人等が代筆することができます。
例）父代筆 ○○○○
母代筆 ○○○○

署名が困難な場合であって、法定代理人でない方が記名する場合は、申請者の押印が必要です。

親族又は指定した者を通ずる申請書類等提出申出書

（法定代理人が申請者に代わって申請書類などを提出する場合には、本様式の提出は不要です）

申請者以外の方が申請書類等を提出する場合には、この様式も忘れずに記入してください。

申請者記入
私は旅券法第3条第4項の規定に基づき、下記の引受人を通じて旅券申請書類等を提出いたしたく、申し出ます。
平成　年　月　日　申請者署名　栃木 一郎
引受人氏名　栃木花子　（申請者との関係）　妻
引受人住所　宇都宮市川向町1－23

引受人記入
私は本件申請に係る必要書類等を申請者に代わり提出することを引き受けました。私が提出する申請者の所持人自署及び申請者署名は本人自筆のもの（又は適正な記名）であること及び写真は本人のものに相違ないことを確認します。私は、過去5年間、旅券の不正取得に係わったことはありません。
平成　年　月　日
引受人署名　栃木花子　連絡先電話番号　028（638）3811

注意事項
1．申請者の指定した者が、代わりに申請書類等を提出する場合には、提出者本人を確認するに足る書類等を提示（出）してください。
2．この申請による旅券取得が日本国法令の罰則に該当する場合、申請者に代わって必要書類などを提出した者も罰せられることがあります。
3．署名は必ず本人が行ってください（署名が困難な場合を除く）。
なお、署名が困難な場合であって法定代理人でない者が記名する場合は押印が必要です。

（別記第3号様式）

（平成十三年十二月改正）

代理の方が申請書の提出をする場合は、この申出書の記入が必要です。（ただし、法定代理人が書類の提出をする場合は不要です。）

点線より上の欄は申請者本人が記入してください。

代理人が記入してください。